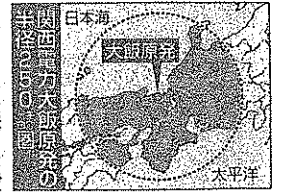


大飯再稼働差し止め

原発は人格権侵害

福井地裁 福島事故後初



福井県内外の住民189人が関西電力大飯原発3、4号機（同県おおい町）の再稼働差し止めを求めた訴訟で、福井地裁（樋口明穂判事）は21日、2基について「運転してはならない」と言い渡しました。2011年の東電福島第一原発事故後、原発の運転差し止めを命じた判決は初めて。判決は原告側・関連関係者

樋口裁判長は、人の生命を基礎とする人格権をもつとも指摘し、「これを越える価値を他に見いだすことはできない」と強調。そのうえで、住民らの人格権と電力の安定供給やコストの問題をてんびんにかけた関係の議論を繰り返して、「国家の責務」とは運転停止による資源赤字ではないと述べ、自然の力に頼る人間の能力の限界を示す

日本共産党の笠井亮・原発・エネルギー問題対策委員会責任者（衆院議員）は、福井地裁判決について、次の談話を発表しました。

全原発の再稼働断念を 笠井氏が談話

電力の主張を論破して、大飯原発の運転差し止めを求めています。これは、福島事故と3年後の深刻な現実を踏まえ、地元・福井県をはじめ全国各地での粘り強い世論と運動の広がりを受け、映したものにほかなりません。

ものとして、大飯原発の原発から2500メートル以内の住民は、避難によって人格権が侵害される具体的な危険があると述べています。機（石川県志賀町）の差し止めを命じて以来、

地下水海に放出

福島第一安全性に不安残したまま

東京電力は21日、福島第一原発の「地下水バイパス」計画による海への放水を開始しました。1〜4号機建屋に1日約400トンの地下水が流れ込んで高濃度の放射能汚染水が増加しているのを抑制するため、建屋上流側で地下水をくみ上げて海に直接放出する計画。東電によると放出は同日午前10時25分から午後0時42分まで実施。4号機の約2500立方メートルの地点に設けた排水口から海に流しました。890トンの地下水をくみ上げています。

5/22 赤旗

「大飯原発3号機、4号機の原子炉を運転してはならない」。21日の福井地裁で行われた関西電力大飯原発3、4号機（福井県おおい町）の運転差し止め訴訟判決で、冒頭、樋口英明裁判長が主文を読み上げると、傍聴席から拍手と歓声が起りました。

(柴田善木)

「お金より命」

認められてくれた

傍聴席 歓声と涙

原告団が勝利集会

原告が集中立地する福井県に在住の岡山巧さん(51)は「うっ」と声をもらし眼鏡をとって涙をぬぐいました。原発依存が強い福井のためらいがあったものの、おかしなことはおかしいと言おうと、原告に加わりまし

大飯差し止め判決

大飯原発差し止め訴訟の勝利集会。マイクをもっているのが中野哲彦原告団長＝21日、福井市



大飯原発3、4号機差し止め訴訟 2014.5.21勝利判決 報告集会

た。「日本の司法ここにあり。お金より命だ」ということを認められた」と話しました。判決は、関電側の原発の低コスト論や国富確保につながるという主張を「極めて多数の人の生存そのものにかかわる権利と、電気代の高い低いの問題を並べて論じるような議論に加わったり、その議論の可否の判断をすること自体、法的には許されない」と退け「豊かな国土に国民が根を下ろして生活していることが国富。これを取り戻すことができなくなるのが国富の喪失」と強調しています。原告団は判決後、勝利集会を開き、中野哲彦原告団長は「45年たかかってきたことをきっちり認めてもらえた。この判決を力に原発ゼロ社会をめざしたい」と話しました。

日本科学者会議福井県支部で原告の山本雅彦さんは、「1995年の兵庫東南部地震の時から地震の危険の過小評価を指摘してき

た。国も県も受け入れなかったが、司法の判断で認められた。これは運動の成果で、今後「も頑張る」と話しました。首都圏反原発連合のミサオ・レッドワulfさんも参加。「毎週、国会前行動で訴えてきたことが判決に盛り込まれた。本当に感動しました。司法の良心を感じた」と話しました。

関電控訴へ

関西電力は21日、大飯原発3、4号機の運転差し止めを命じた福井地裁判決について「当社の主張が理解いただけなかったことは誠に遺憾。判決文の詳細を確認の上、速やかに控訴の手続きを行う」とするコメントを発表しました。

規制委員長「従来通り審査」

関西電力大飯原発3、4号機の再稼働差し止めを命じた福井地裁判決について、原子力規制委員会の田中俊

通り、われわれの考え方で(新規制基準への)適合性審査をする」と定例記者会見で述べました。規制委は昨年7月に原発の新規制基準が施行される前、全国で一運転中だった大飯3、4号機について同9月の定期検査入りまで運転継続を容認していました。

一委員長は21日、「司法判断に申し上げることではない。大飯は従来

5/22 赤旗